

はんたいのしじはをかん字で書きましよう。

① みち ひだり

↔

⑥ ひよ よお

↔

② おとし おんな

↔

⑦ い かえ

↔

③ うしろ そと

↔

⑧ で はい

↔

④ かえ うしろ

↔る

⑨ おお ちい

↔さい

⑤ うしろ した

↔

⑩ おお すく

↔ない

つぎの文じょうの中に、らしきにあるひなをいじはを  
入れましょう。(二回つかうものもあります)

① 今夜は、星がきれいです。  
天気でしょう。

明日は、おとも

② スーパーに行こうか。  
行こうか。

ひゃく店に

③ ふじ山は高くけわしい。  
のぼるら。

がんばって

④ きょうは九時に目がさめた。  
まだねむい。

⑤ 土手をせんぼしました。  
でもそびました。

いんせん

それとも      しかし      だから      そして

おうちでプリント (国語)

漢字 二月

なまえ

①じう

さくで つかつた

②こ

がたな

は よく

③き

れる。

④まん

えん

を 二つに

⑤わ

ける。

⑥うし

がいる。

⑦まる

た

を

⑧ひ

く。

⑨こ

の

⑩う

がわ。

⑪し

ょう

きっかりに

⑫と

をしめる。

⑬ち

が

⑭くる

を

⑮と

める。

おうちでプリント (国語)

漢字 二月

なまえ

① きょう か しよ

をよむ。

② かみ

は水に

③ よわ い。

④ みなみ かぜ

がふく。

⑤ さかな

という字を

⑥ おし える。

⑦ ちやう

かぐら。

⑧ なお

まちがいをす。

⑨ びん しゆう

は

⑩ ゆき

がふるそうです。

⑪ こころ

の

⑫ なか

。

⑬ うま

が

⑭ はし

る。

⑮ あさ がお

がさく。

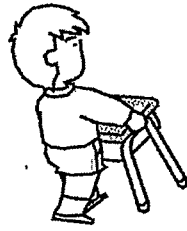
# おうちでプリント (国語)

漢字 二月

なまえ

学校で、そうじしたことを、さくぶん<sup>かくぶん</sup>に書きましよう。えは、したことのじゆん<sup>じゆん</sup>にならんでいませう。  
「はじめに」「つぎに」「さいごに」ということばをつかって、おはなしを書いてみませう。

① つくえをはこぶ



② ほうきではく



③ ぞうきんでふく



わたしは、ひるやすみに、きょうしつをそうじしました。  
はじめに、

つぎに、

さいごに、

よくできました!

3

もうひといき!

2

がんばれ!

1



したこと<sup>み</sup>や見たこと<sup>か</sup>をくわしく書くと、わかりやすい文になります。

はんたいのことはをかん字で書きましょう。

① <sup>みぎ</sup>右 ↔ <sup>ひだり</sup>左

② <sup>おとこ</sup>男 ↔ <sup>おんな</sup>女

③ <sup>うち</sup>内 ↔ <sup>そと</sup>外

④ <sup>まえ</sup>前 ↔ <sup>うしろ</sup>後 ろ

⑤ <sup>うへ</sup>上 ↔ <sup>した</sup>下

⑥ <sup>つよ</sup>強 <sup>い</sup> ↔ <sup>よわ</sup>弱 <sup>い</sup>

⑦ <sup>い</sup>行 <sup>く</sup> ↔ <sup>かえ</sup>帰 <sup>る</sup>

⑧ <sup>で</sup>出 <sup>る</sup> ↔ <sup>はい</sup>入 <sup>る</sup>

⑨ <sup>おお</sup>大 <sup>きい</sup> ↔ <sup>ちい</sup>小 <sup>さい</sup>

⑩ <sup>おお</sup>多 <sup>い</sup> ↔ <sup>すく</sup>少 <sup>ない</sup>

つぎの文じょうの中に、らしむにあるかなをいじはを  
入れましょう。(11回つかうものもあります)

① 今夜は、星がきれいです。  
天気でしょう。

だから

明日は、おとも

② スーパーに行こうか。  
行こうか。

それとも

ひまが店に

③ ふじ山は高くけわしい。  
のぼるら。

だから

がんばって

④ きょうは九時に目がさめた。  
まだねむい。

しかし

⑤ 土手をせんぼしました。  
でもそびました。

そして

いんせん

それとも    しかし    だから    そして

おうちでプリント (国語)

漢字 二月

なまえ

① こう

工

さくで

つかった

② こ

小

刀

がたな

は

よく

③ き

切

れる。

④ まん

五

万

円

えん

を二つに

⑤ わ

分

ける。

⑥ うし

牛

がいる。

⑦ まる

丸

た

太

を

引

⑧ ひ

く。

⑨ こころ

心

の

⑩ うち

内

がわ。

⑪ しよう

正

ご

午

きつかりに

⑫ と

戸

をしめる。

⑬ ちち

父

が

⑭ くるま

車

を

⑮ と

止

める。



おうちでプリント (国語)

漢字 二月

なまえ

① きょう かしよ

教科書

をよむ。

② かみ

紙

は水に

③ よわ

弱い。

④ みなみ かぜ

南風

がふく。

⑤ さかな

魚

という字を

⑥ おし

教

える。

⑦ ろ

里

かぐら。

まちがいを

⑧ なお

直

す。

⑨ ろ

来週

は

⑩ ゆき

雪

がふるそうです。

⑪ こころ

心

⑫ なか

の中

⑬ うま

馬

⑭ はし

が走る。

⑮ あさ

朝

がお

顔

がさく。

# おうちでプリント (国語)

漢字 二月

なまえ

学校で がっこう そうじしたことを さくぶん<sup>か</sup>に 書きましょう。 えは、 したことの じゆんに ならんでいます。  
「はじめに」 「つぎに」 「さいごに」という ことばを つかって、おはなしを 書いてみましょう。

(例)

わたしは、ひるやすみに、きょうしつをそうじしました。  
はじめに、自分のつくえをはこびました。

つぎに、ほうきでゆかをきれいにはきました。

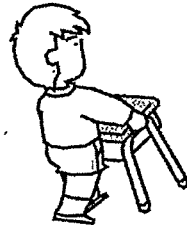
さいごに、つくえをていねいにふきました。



③ どうきんでふく



② ほうきではく



① つくえをはこぶ

よくできました!

3

もうひといき!

2

がんばれ!

1



したことや <sup>み</sup>見たことを  
くわしく <sup>か</sup>書くと、  
わかりやすい文に  
なります。